

科目名	ビジネス学部(経済・経営・法を含む)・科目30	出席・回答率 (出席・回答者数/登録者数)	42.4%
			(14/33)

設問項目別回答率

【I】

(1)あなたは、この授業にどの程度出席していますか。

ア. 毎回出席している イ. 大体出席している ウ. 半分ぐらい出席している エ. あまり出席していない

ア	21.4%	イ	42.9%	ウ	35.7%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(2)あなたはこの授業に積極的に取り組んでいますか。

ア. かなり積極的である イ. やや積極的である ウ. やや消極的である エ. かなり消極的である

ア	21.4%	イ	57.1%	ウ	21.4%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(3)あなたは、この授業に関する自学自習をしていますか。

ア. かなりしている イ. ある程度している ウ. あまりしていない エ. 全くしていない

ア	14.3%	イ	21.4%	ウ	50.0%	エ	14.3%
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

(4)シラバスは授業の目標、内容、評価法などを示していますが、この授業を履修するのに役立ちましたか。

ア. かなり役立った イ. ある程度役立った ウ. あまり役立たなかった エ. 全く役立たなかった オ. 読まなかった

ア	14.3%	イ	42.9%	ウ	28.6%	エ	0.0%	オ	14.3%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------	---	-------

(5)この授業内容のボリューム(分量)は適当ですか。

ア. かなり多い イ. やや多い ウ. 適当である エ. やや少ない オ. かなり少ない

ア	35.7%	イ	35.7%	ウ	28.6%	エ	0.0%	オ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------	---	------

(6)この授業の難易度は適当ですか。

ア. かなり難しい イ. やや難しい ウ. 適当である エ. やや易しい オ. かなり易しい

ア	64.3%	イ	35.7%	ウ	0.0%	エ	0.0%	オ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------	---	------

(7)担当の先生の説明は分かりやすいですか。

ア. かなり分かりやすい イ. やや分かりやすい ウ. やや分かりにくい エ. かなり分かりにくい

ア	21.4%	イ	50.0%	ウ	14.3%	エ	14.3%
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

(8)テキストやレジュメなど教材はこの授業の理解に役立っていますか。

ア. かなり役立っている イ. ある程度役立っている ウ. あまり役立っていない エ. 全く役立っていない

ア	15.4%	イ	53.8%	ウ	23.1%	エ	7.7%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(9)担当の先生は授業にあたり、毎回どの程度準備していると思われるですか。

ア. かなりよく準備している イ. ある程度準備している ウ. あまり準備していない エ. 全く準備していない

ア	42.9%	イ	35.7%	ウ	7.1%	エ	14.3%
---	-------	---	-------	---	------	---	-------

(10)先生の授業に対する熱意や意欲は感じられますか。

ア. かなり感じられる イ. ある程度感じられる ウ. あまり感じられない エ. 全く感じられない

ア	28.6%	イ	57.1%	ウ	14.3%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(11)11月の授業内で、「授業改善シート」は実施されましたか。

ア. 実施された イ. 実施されなかった、または、実施時に欠席していた

ア	42.9%	イ	57.1%
---	-------	---	-------

(12)「授業改善シート」の結果を受けて、どの程度授業が改善されましたか。

ア. かなり改善された イ. ある程度改善された ウ. あまり改善されなかった エ. 全く改善されなかった

ア	7.1%	イ	50.0%	ウ	28.6%	エ	14.3%
---	------	---	-------	---	-------	---	-------

(13)この授業に関する受講生の声(意見・質問)に対して、教員から何らかの説明がありましたか。

ア. かなり十分な説明があった イ. ある程度説明があった ウ. あまり説明がなかった エ. 全く説明がなかった

ア	28.6%	イ	57.1%	ウ	14.3%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(14)この授業を受けて、学習意欲は刺激されますか。

ア. かなり刺激される イ. ある程度刺激される ウ. あまり刺激されない エ. 全く刺激されない

ア	14.3%	イ	57.1%	ウ	28.6%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(15)この授業の内容は理解出来ますか。

ア. かなりよく理解できる イ. ある程度理解できる ウ. あまり理解できない エ. 全く理解できない

ア	7.1%	イ	57.1%	ウ	21.4%	エ	14.3%
---	------	---	-------	---	-------	---	-------

(16)この授業に満足していますか。

ア. かなり満足している イ. やや満足している ウ. やや不満である エ. かなり不満である

ア	7.1%	イ	42.9%	ウ	28.6%	エ	21.4%
---	------	---	-------	---	-------	---	-------

(17)自分を作り上げる努力をするうえで、この授業は役立ちますか。

ア. かなり役立つ イ. ある程度役立つ ウ. あまり役立たない エ. 全く役立たない

ア	21.4%	イ	57.1%	ウ	21.4%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(18)あなたはこの授業を他の学生にも薦めたいですか。

ア. ぜひ薦めたい イ. できるだけ薦めたい ウ. あまり薦めたくない エ. 薦めたくない

ア	21.4%	イ	42.9%	ウ	35.7%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

## 【Ⅱ】

[A]この授業を履修した動機は何ですか。当てはまるものを全て選びマークしてください。

- (19)専門性を高めたいから (20)興味・関心を持ったから (21)友達・先輩が取ったから  
(22)時間割上の都合から (23)簡単に単位が取れそうだから (24)必修だったから

(19)	28.6%	(20)	42.9%	(21)	21.4%
(22)	50.0%	(23)	14.3%	(24)	7.1%

[B]あなたがこの授業で工夫してもらいたいと思うものを全て選びマークしてください。

- (25)ビデオなど視聴覚教材の活用 (26)power pointなどのIT教材の活用 (27)上手な板書  
(28)話題や例示の妥当性 (29)この中にはない (30)満足している

(25)	7.1%	(26)	21.4%	(27)	7.1%
(28)	7.1%	(29)	28.6%	(30)	35.7%

[C]この授業で先生とどのような手段で交流をはかりたいですか。該当するものを全て選びマークしてください。

- (31)教室での対話 (32)教室外での対話 (33)e-mail (34)オフィスアワー  
(35)レポートによる感想や意見 (36)この中にはない (37)その他

(31)	21.4%	(32)	7.1%	(33)	14.3%	(34)	0.0%
(35)	0.0%	(36)	35.7%	(37)	0.0%		

### ①自己評価

出席状況と、授業に対する積極的取組に関する自己評価は良好だが、自学自習をすると回答した学生比率は低い。授業の分量・難易度が過重という感想は多いものの、授業の理解を助ける教材、教員による説明、教員による授業準備、熱意に対する評価は低くない上、内容を理解していると回答する学生比率も3分の2にのぼる。授業に対する満足度は意見が分かれるようだが、自分形成に役立つと考えと考えている学生の比率は低くなく、3分の2の学生がこの授業の履修を積極的に他者へ薦めたいと回答している。受講理由は「時間割の都合」という非積極的回答が半数いる一方、「興味・関心を持ったから」という意見も4割存在する。

### ②評価に対する教員の思い

ボリューム・難易度に対する抵抗感は例年どおりだが、今年度は学習支援システムを活用し、自身の出席状況や課題提出状況、到達度を学生が確認できる環境をつくとともに、個別の質問に応じるしくみもつくった。またeラーニング教材を作成するとともに、学習支援システム上のコミュニケーションツールを使って質問に応じることで、試合等で欠席した学生が学習のための機会を失わないように配慮した。その結果が、ボリューム・難易度に対する抵抗感にもかかわらず、授業そのものに対する評価はそれほど悪くないという結果に結びついたものとする。

### ③より充実した授業のために・・・自己評価を踏まえての目標と課題

引き続き、学習支援システムの活用を続けていく。また、学生の課題進行スピードに注意を払う努力が必要。特に、複雑なコマンド入力が必要な箇所は、レジュメを工夫するなどの対応が求められる。学生アシスタントがいる時間とそうでない時間では、授業のゆとりに相当の差が生じるので、この点に関しても早めの対応が必要と考えている。

※①②③に記載された内容については、学生に対しては、科目名・教員名を記載し学内webにて公表します。

学外への公表については、教員名を消し、科目名を(例)「学部・科目1」という表記にして公開します。